

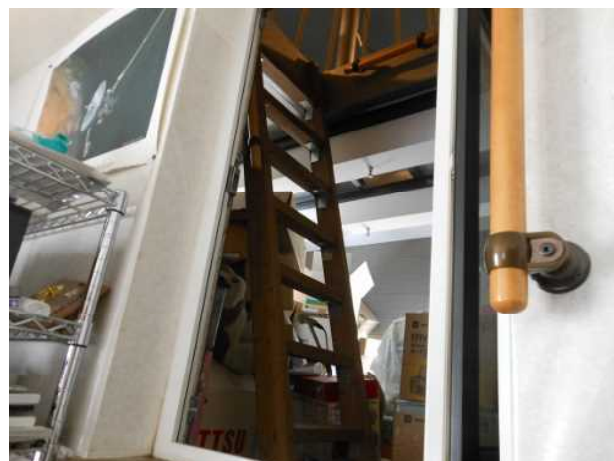
高3H組特設SHR「我が家の天体ドーム」

3年H組担任 杉山剛英

在宅学習が3ヶ月にもなり、あまりに刺激がない状態が続いたので、今回は勉強を離れて、担任の秘密基地をZOOMで紹介することにしました。直径20cmの反射望遠鏡は、我が家の屋根に取り付けた天体ドームに格納されています。その実態や如何に！？生徒は28名参加。



2階の私の部屋にある入り口です



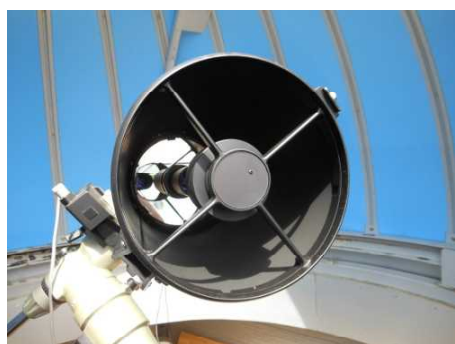
開けると階段が・・・



見上げると望遠鏡が



カメラを取り付けています



反射望遠鏡は、凹面鏡で光を集めて像を結びます。大きなレンズをゆがみなく作るのは難しく高価です。鏡なら大きなものも作れます。ハワイにある「すばる望遠鏡」の凹面鏡は直径8m。

←凹面鏡が写っています



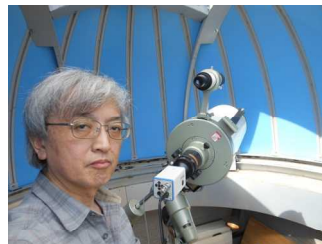
手で360°回せます。築20年でもピカピカ



広さは4畳半



このコントローラーには、恒星・惑星・月
星雲などの位置データが記録されており、
スイッチ1つで望遠鏡がモーター駆動で、その
方向を向きます。これには、生徒もみんな
びっくり！！
右のTVに画像を写し、左のパソコンのカメラ
で撮影してZoom配信します。





倍率は最大600倍。これは30倍くらい。
中央の丸いのは危難の海、その左側が静の海。



2つの矢印の交点がアポロ11号着陸地点
今も月着陸船イーグルの台座が残ってます



20km離れた手稲山のTVアンテナを拡大すると・・・

私が子供の頃、天体望遠鏡は手の届かない高価なものでした。大きな農家の友達が持っていて、見せてもらった感動は今でも覚えています。子供の頃の夢や憧れを、大人になってかなえると楽しいですよ。